



2025~2026年度
フランチエスコ・アレッツォ RI会長メッセージ

WEEKLY BULLETIN

2026年1月8日(3566例会)(創立75周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3480

■呉 RC 2025~2026 年度テーマ 『ロータリーについて更に深く語り合おう』

会長 山村 貞夫
副会長 大塩 俊
幹事 中河原 圭司
会計 片山 功一郎
会長エレクト 佐々木 英夫
会場監督 多賀 茂

直前会長 長行事 義人
会
計
片山 功一郎
(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12
呉商工会議所ビル南館7階 705号室
☎ (0823)24-4411 FAX(0823)21-5692
E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

〈例会場〉 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル
☎ (0823)20-1111 FAX(0823)20-1120
〈例会日時〉 毎週木曜日 12:30~13:30

今週のメインプログラム

1月8日(木)

新年例会
出席プログラム委員会担当例会
年男卓話
多賀 茂君 太刀掛 祐之君
藤井 聖君 佐藤 裕宣君

次週のメインプログラム

1月15日(木)

例会休会

1月22日(木)
職業奉仕委員会担当例会



Facebook



Home page

第3565例会記録【12月25日(木)】

【プログラム】受付 17:30~ (親睦活動委員)	懇親会開始 18:10~ (司会:親睦活動委員会)
例会開始 18:00~ 点鐘	委員長挨拶 大之木 伸行 委員長
ロータリーソング「奉仕の理想」	乾杯 長行事 義人 直前会長
お客様紹介 親睦活動委員会	アトラクション①
会長挨拶 山村 貞夫 会長	プリックロック Live
委員会報告	(歓談)
幹事報告 中河原 圭司 幹事	アトラクション②
S・A・A	「テーブル対抗格付けチェック!」
点鐘	(歓談)
	懇親会終了 ロータリーソング「手に手つないで」
	閉宴挨拶 大塩 俊 副会長
	閉宴

【出席率】前々回88.06% 今回81.54% (会員69名・欠席12名・免除4名)

【来客】【会員ご家族】

大上 容子様・青木 莉里様・青木 墨様 大村 喜久子様

奥原 由希子様・奥原 佳様 佐々木 敏子様・佐々木 翠梨様

武田 洋子様 中河原 紗子様 中崎 菜月様・中崎 月乃様 中野 咲弥花様

福田 真太郎様・福田 未来様 山村 恭子様

【他クラブ出席者】畦・長行事君 (12/23呉南) 長行事・稲葉・西藤・佐藤(政)君 (12/25仁風園開園記念行事)
奥原君 (12/31呉東) 7名

【欠席者】◇青山・石田(茂)・沖田・佐藤(裕)・佐藤(政)・繁田・菅原・武田(信)・平原・松田・三宅・森澤君 12名

【出席免除者】◇大矢・岡本・海生(孝)・武田(保)君 4名

【幹事報告】◇事務局の年末年始休暇のご案内…緊急連絡のある場合は幹事までご連絡のお願い

【S・A・A】◇大塩俊君…年賀状じまいから5年目。今日も新年のごあいさつを前倒して済ませておきます。
2025年もお世話になりました。メリークリスマス アンド ハッピーニューイヤー

◇中河原 圭司君…本日の例会が今年最後の例会となります。皆様のおかげをもちまして今年を無事終了できそうです。ありがとうございました。あと半年よろしくお願いいたします。

◇中崎 誠君…先日ちょっとだけいいことがありました。

◇重川 智美君…サンタさんって、“いい子”のところに来るらしいですね。大人になると、いい子かどうかより、空いてるかどうかが大事。今日は…空いてます。メリークリスマス。

◎ニコニコ基金金額 15,210円(累計金額1,098,000円)

◎ロータリー財団寄付金(年次基金) 累計金額(965,460円)

◎米山奨学会寄付金(特別寄付のみ) 累計金額(226,252円)



新年のご挨拶



会長 山村 貞夫

新年あけましておめでとうございます。

呉ロータリークラブ会員の皆様におかれましては、清々しい新春を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より当クラブの運営ならびにロータリー活動に対し、多大なるご理解と献身的なご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

早いもので、会長就任から半年が経過いたしました。この半年間、皆様と共に歩んできた活動の一つひとつが、私にとって何物にも代えがたい貴重な財産となっております。この新しい年が、当クラブにとって、そして会員お一人おひとりにとって、さらなる飛躍の年となるよう、決意を新たにしております。

私は今年度の会長方針として、**「ロータリーについてさらに深く語り合おう」**という言葉を掲げさせていただきました。

私たちが毎週、例会に集い、顔を合わせる意味はどこにあるのでしょうか。それは単なる親睦に留まらず、ロータリーの真髓である「奉仕の理想」を共有し、自らの職業倫理を磨き、地域社会にどう貢献できるかを研鑽し合うことがあります。

現代社会は、情報の速度が増し、効率が優先される時代です。しかし、そんな時代だからこそ、私たちは一度立ち止まり、膝を突き合わせて「語り合う」時間が必要なのではないでしょうか。ロータリーが持つ歴史、先人が築き上げた哲学、そして私たちが目指すべき未来。これらを深く語り合うことで、会員同士の絆は単なる「知り合い」から、共通の志を持つ「盟友」へと昇華されるのだと確信しています。

私たちの活動拠点である呉市は、明治以降、海軍とともに歩み、戦後は日本屈指の造船・鉄鋼の街として発展してきました。この街には、困難を乗り越えてきた先人たちの知恵と、技術への誇りが息づいています。呉ロータリークラブにおいても、この「呉らしい誇り」を胸に、対話を深めてまいりたいと思います。例会の卓話で学び、奉仕活動を実践する中で、また、委員会や夜間例会後の二次会でのわずかな時間でも、「ロータリーの目指すところは何か」「今の社会に何が必要か」

「ロータリーとして何ができるか」を語り合ってください。私もできる限り皆さんの語り合う場を作ってゆきます。前半期では2回の炉辺会合を設け新しい会員を対象にロータリーについて思うところを話し合ってもらいました。

「深く語り合う」ことから生まれたアイデアは、やがて具体的な奉仕の形となります。青少年の育成、環境保全、地域への支援活動。これらはすべて、誰かの一言、誰かとの対話から始まります。後半期は、この「語り合い」から生まれた芽を、一つひとつ着実な行動へと結びつけていく所存です。

残りの任期においても、以下の三点を重点的に取り組んでまいります。

1. 対話を生む例会づくり：会員が自由に意見を交わし、刺激し合えるような、活気に満ちた例会運営に努めます。
2. 次世代への継承：若手会員や新入会員の皆様とベテラン会員が語り合う場を増やし、ロータリーの精神を次代へと繋ぎます。
3. 地域社会への還元：呉の街が直面する課題（大災害時の対応等）に対し、ロータリーのネットワークを活かした奉仕プロジェクトを推進して参ります。

国際ロータリーが掲げるテーマ UNITE FOR GOOD（よいことのために手を取りあおう）は、私たちの行動の指針となります。しかし、そのテーマを自分たちのものとして消化し、地域に根付かせるためには、やはり私たち自身の「言葉」による対話が不可欠です。

「ロータリーについてさらに深く語り合おう」。この方針を後半期も大切に守り、呉ロータリークラブがこの街の希望の光であり続けるよう、皆様と共に全力で邁進してまいります。

結びに、本年が皆様にとって幸多き一年となりますこと、そして呉ロータリークラブがより一層の発展を遂げることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。